

TOYAMA VICTIM SUPPORT CENTER



公益社団法人

とやま被害者支援センターだより

2020. 6. 30 発行 第33号



「合掌造りの古刹」(富山県警友会員 長谷川敏博氏 提供)



相談電話

辛く感じるとき、
誰かに話を聞いてもらいたいときは、
とやま被害者支援センターに
お電話ください。

な や み ぜ ろ
(076)413-7830

●月～金曜(祝日・年末年始除く) 午前10時～午後4時

相談用メール sodan@toyama-shien.com

ホームページ <http://www.toyama-shien.com>

被害者支援活動の更なる 充実に向けて



富山県警察警務部長 野田 太一

とやま被害者支援センターが設立されて以来、センターの皆様方には、平素より相談対応を始め、裁判所・検察庁への付添いや自宅訪問といった直接的支援等、犯罪被害者やその家族・遺族への様々な支援活動に献身的に取り組まれていますことに、感謝と敬意を表しますとともに、警察活動各般にわたり、ご支援・ご協力をいただいておりますことに、心からお礼を申し上げます。

さて、平成28年4月に政府において策定された「第3次犯罪被害者等基本計画」におきましては「国民の理解の増進と配慮・協力の確保への取組」を重点課題の一つとして掲げ、「様々な機会を通じて、教育活動や広報啓発活動等による息の長い取組を行い、犯罪被害者等が置かれている状況、犯罪被害者等の名誉又は生活の平穩への配慮の重要性等について国民の意見や共感を深め、犯罪被害者等への配慮と犯罪被害者等のための施策への協力を確保するための取組」を行うこととしています。

とやま被害者支援センターと県警察では、毎年、犯罪被害者週間（11月25日から12月1日）に合わせて、犯罪被害者支援に関する「講演会＆コンサート」を開催しているほか、中学生・高校生を対象とした犯罪被害者等による講演会「命の大切さを学ぶ教室」を開催し、犯罪被害者等への配慮や協力への意識の醸成に努めているところです。

昨年度においては、警察庁、富山県、とやま

被害者支援センター及び県警察が共催し、「犯罪被害者週間富山大会」を開催したところ、多くの県民の皆様にご参加をいただきました。

この大会に関するアンケート結果を見ますと、今回のような犯罪被害者等に関する講演会や研修会に「初めて参加」された方が全体の63%と最も多く、全体を通した感想として、「非常に有意義」、「有意義」の回答が合せて92%と有意義なイベントであったことがわかりました。

しかしながら県警察をはじめ犯罪被害者支援団体の活動や相談窓口の認知度は甚だ低く、また、もっと犯罪被害者支援の充実を図る必要があるとの意見も多くいただいているところであり、課題として認識したところでございます。

県警察といたしましては、これらの課題を真摯に受け止め、今後一層、とやま被害者支援センターをはじめとする関係機関・団体の皆様との連携を取りながら、被害者支援活動の更なる充実を図って行きたいと考えておりますので、格別のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、とやま被害者支援センターの益々のご発展と会員及び関係者の皆様方のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げます。



令和2年度社員総会の開催

6月17日、とやま自遊館において、令和2年度通常社員総会が開催され、「令和元年度事業報告・収支決算」「監事の辞任及び就任」が承認議決されました。



令和2年度通常社員総会

1 令和元年度事業報告及び収支決算の承認議決

令和元年度事業報告（平成31年4月1日から令和2年3月31日）

※延べ件数

区 分	29年度	30年度	元年度	増減数（率）
電話相談	220件	357件	313件	-44件（-12.3%）
面接相談	27件	28件	14件	-14件（-50.0%）
合 計	247件	385件	327件	-58件（-15.1%）

【被害別相談内容の内訳】

交通死亡事故86件、強制わいせつ（準含む）61件、殺人（傷害致死含む）40件
 強制性交等（準含む）25件、財産的被害20件、暴行・傷害9件、交通事故8件
 DV3件、ストーカー4件、その他71件

29年度	30年度	元年度	増減数（率）
12件	35件	42件	+7件（+20.0%）

【支援内容】

○裁判関連（証人出廷送迎・付添い等） ○検察庁関連（検察官聴取で送迎等）
 ○弁護士関連（被害者参加弁護士紹介・事務所付添い等）
 ○自宅訪問（裁判の流れの説明、生活状況の把握等） ○行政窓口関連（各種相談・手続等の付添い）

【活動範囲】

○県内及び県外（金沢市（名古屋高等裁判所金沢支部））

区 分	29年度	30年度	元年度	増減数（率）
実施回数	10回	7回	8回	+1回（-14.3%）
延参加者数	35名	21名	25名	+4名（-19.0%）

【運営の支援】

犯罪被害相談員の資格を持事務局員及び支援活動ボランティアが運営の支援に当たった。

4 広報啓発事業

区 分	29年度	30年度	元年度	増減数(率)
広報・啓発	95回	70回	86回	+16回(+22.9%)

(1) 広報誌

「とやま被害者支援センターだより」を年3回(6月(30号)、10月(31号)、2月(32号))各3,500部発行

(2) 市町村パネル展

平成29年度から県と合同で、各市町村の庁舎ホール等で開催した。

巡 回 先	期 間	延べ日数	アンケート回収
15市町村	8/19(月)～1/24(金)	84日	232件

(3) 「犯罪被害者週間」(11月25日から12月1日)等にあわせた活動

富山大学(10/17)、富山駅(11/25)、高岡法科大学(11/27)において被害者支援キャンペーンを開催した。

ボルファアとやま「多目的ホール」において、犯罪被害者週間「富山大会」(10/17)を開催した。

(4) 広報パネル、電光掲示板等の活用

JR富山駅南地下通路の広報パネルや地铁富山駅、グランドプラザ、セントラム等による公共交通デジタルサイネージを活用した。

(5) 市町広報誌の活用

富山市、射水市(毎月掲載)等の県内9市の広報誌を活用した。

(6) 各種行事・会議等の活用

ア 関係機関・団体等主催行事における広報啓発

おまわりさんの演奏とドリルの祭典(8/4)・交通安全県民大会(9/9)等で実施した。

イ 他機関・団体が主催する研修会等における広報啓発

民生委員研修(10/16)、法テラス富山「DV被害者相談支援」研修(2/20)で実施した。

5 支援員の養成・支援スキルの向上

(1) 部内研修(県内)【継続研修、事例検討会、採用時養成講座等】

区 分	29年度	30年度	元年度	増減数(率)
実 施 回 収	24回	22回	21回	-1回(-4.5%)
受講者数(延)	189名	154名	130名	-24名(-15.6%)

【講師】

大久保理事、全国被害者支援ネットワーク所属コーディネーター、弁護士、臨床心理士、県職員、県警察職員

○継続研修(高志会館) 6回51名参加

○事例検討会(当センター) 10回47名参加

○採用時養成講座(高志会館) 4回22名参加

○事務局研修(高志会館) 1回10名参加

(2) 外部研修(県内・県外)

区 分	29年度	30年度	元年度	増減数(率)
実 施 回 収	27回	33回	20回	-13回(-39.4%)
受講者数(延)	113名	61名	32名	-29名(-47.5%)

※研修参加要件、洪水被害による新幹線運休、新型コロナウイルスの感染拡大防止から研修中止等で減

5
支援員の養成・
スキル向上

○県内研修（4回11名参加）

富山市「配偶者からのDV被害相談窓口担当者研修（8/7）、法テラス「地方協議会研修」（11/25）、県「犯罪被害者等支援研究会」（1/10）、性暴力被害ワンストップセンター
合同研修（3/14）

○県外研修（16回延べ21名参加）

6
財政基盤の整備

(1)賛助会員

区 分	29年度	30年度	元年度	増減数（率）
団体（企業・法人）	236	232	212	-20(-8.6%)
個人（警察職員、 一般、警察OB）	2,501	2,511	2,450	-61(-2.4%)
合 計	2,737	2,743	2,662	-81(-3.0%)

(2)支援募金箱

区 分	29年度	30年度	元年度	増減率（率）
設 置 数	68個	67個	68個	+1個(+1.5%)
募 金 額	152,821	151,397	119,818	-31,579(-20.9%)

(3)支援自動販売機

区 分	29年度	30年度	元年度	増減数（率）
設 置 数	41台	43台	52台	+9台(+20.8%)
金 額	692,704	444,023	530,673	+86,650(+19.5%)

○新設置10台、廃止1台

(4)ホンデリング活動

区 分	29年度	30年度	元年度	増減数
金 額	46,643	5,988	15,980	+9,992(+166.9%)

(5)寄付金等

○警察本部内所属におけるバザー収益金及び個人賛助会員等から159,476円の寄付を受けた。

○イオンモール高岡での「黄色いレシートキャンペーン」において8,300円相当の寄贈を受け、
同店において文具等を購入した。

7
関係機関・団体との連携

(1)県との連携

○県犯罪被害者等支援協議会、県再発防止推進計画検討委員会

(2)県警との連携

○県内の高校での「命の大切さを学ぶ教室」の開催

○「大学」、「ボランティア養成講座」、「刑務所」、「富山市被害者支援ネットワーク」等での
「命の大切さを学ぶ講演会」の開催

(3)関係機関・団体との連携

○市、地方検察庁、法テラス、保護観察所、少年鑑別所等



令和元年度収支決算（平成31年4月1日から令和2年3月31日）

	科 目	当年度	前年度	増 減
経常収益	会費	7,933,000	8,549,000	△616,000
	補助金等	11,500,000	12,450,000	△950,000
	寄付金	825,947	625,508	200,439
	雑収入	152,431	172,490	△20,059
	経常収益計	20,411,378	21,796,998	△1,385,620
経常費用	事業費	16,446,475	17,886,308	△1,439,833
	管理費	3,355,072	2,647,708	707,364
	経常費用	19,801,547	20,534,016	△732,469
	当期経常増減額	609,831	1,262,982	△653,151

2 監事の辞任及び選任

〔辞任〕 中村 厚 公認会計士 税理士 日本クリアスコンサルティング㈱ 代表取締役社長

〔選任〕 玉井三千雄 公認会計士 税理士 あおぞら経営税理士法人 代表社員（就任 令和2.6.17）

3 令和2年度収支予算及び事業計画の報告

令和2年度事業計画（令和2年4月1日から令和3年3月31日）

項 目	細 目	項 目	細 目
相 談 事 業	電話相談・面接相談・専門相談	支援員の養成・支援スキルの向上とニーズの把握	県内研修会等の開催 県外研修会への参加 調査・研修 新規ボランティアの採用
直接的支援事業	危機介入と支援ニーズ把握	関係機関・団体との連携による支援活動	(公社)全国被害者支援ネットワークとの連携
	心療・生活支援の積極的実施		関係機関・団体等との連携
	同行支援と社会的資源の活用	安定的な財政基盤の整備	ファンレイジング活動の継続
	犯罪被害者等給付金裁定申請手続きの補助		その他、自主財源の確保
広報啓発事業	被害者等の自助グループ活動への支援		
	広報啓発活動		
	県・各市町村合同巡回広報啓発キャンペーンの実施		

令和2年度収支予算（令和2年4月1日から令和3年3月31日）

科 目	令和2年度	令和元年度	増 減	摘 要
会 費 収 入	7,885,000	8,220,000	△335,000	正会員、賛助会員
補 助 金 等 収 入	7,500,000	7,500,000	0	
寄 付 金 等 収 入	500,000	500,000	0	
委 託 事 業 収 入	4,000,000	4,000,000	0	
経 常 収 益 計	19,885,100	20,220,500	△335,400	
事 業 費 支 出	16,531,100	16,732,500	△201,400	
管 理 費 支 出	3,354,000	3,488,000	△134,000	
経 常 費 用 計	19,885,100	20,220,500	△335,400	
収 支 差 額	0	0	0	

被害者等支援(寄付型)自動販売機の設置状況(令和2年3月末現在)

被害者等支援(寄付型)自動販売機を設置していただきありがとうございます。

●協力設置者様(協定書締結)(順不同、敬称略)

学校法人高岡第一学園 高岡法科大学(高岡市戸出石代)
 国立大学法人 富山大学(富山市五福)
 ㈱富山環境整備(9台)(富山市婦中町吉谷)
 三菱ケミカル㈱富山事業所(富山市海岸通り)
 ㈱北陸銀行(越前町支店、丸の内支店)
 ㈱アピアスポーツクラブ(2台)(富山市稻荷元町)
 学校法人富山県理容美容専門学校(2台)(富山市下新町)
 学校法人富山自動車学園(富山校・高岡校・黒部校・滑川校・砺波校)
 富山県庁
 富山県警察(警察本部、運転教育センター、交通機動隊、15警察署)

●協力飲料水メーカー様(協定書締結)

(順不同、敬称略)

北陸コカ・コーラボトリング㈱
 ㈱ジャパンビバレッジホールディングス
 コーシン・サントリービバレッジ㈱
 ㈱伊藤園
 ㈱コーシン

被害者等支援(寄付型)自動販売機の新設(令和2年4月～)

被害者等支援(寄付型)自動販売機を新たに設置していただき有難うございました。

(順不同、敬称略)



北陸電気工業株式会社(6台)



有限会社西条観光(島尾キャンプ場)

おお!!
これが噂の
自販機か



富山刑務所



氷見カントリークラブ(2台)



道の駅福光

令和元年度中、会費を納入いただいた正会員・賛助会員の皆様 温かいご支援ありがとうございます。

(令和元年4月1日～2年3月31日)

名誉会員

中尾 哲 雄 (特別顧問) 翠 田 章 男

正会員 (敬称は略)

法人・団体

(N)富山カウンセリングセンター
富山経済同友会
(公社)富山県看護協会
(一社)富山県経営者協会
(一社)富山県警備業協会
(公財)富山県交通安全協会
(一社)富山県歯科医師会
富山県商工会議所連合会
富山県商工会連合会
富山県自治会連合会
富山県中小企業団体中央会
(一社)富山県トラック協会
富山県弁護士会
(公財)富山県防犯協会
富山県公認心理師協会
日本公認会計士協会北陸会富山県部会
北陸税理士会富山県支部連絡協議会

個人

四十物 直 之 ㈱四十物昆布 代表取締役社長
牧 田 和 樹 ㈱牧田組 代表取締役社長
津 嶋 春 秋 ㈱アーキジオ 代表取締役会長
奥 井 博 義 (公社)とやま被害者支援センター 事務局長
伊 東 潤一郎 アイティオ㈱ 代表取締役社長
大久保 恵美子 (公社)全国被害者支援ネットワーク 顧問
根 田 正 樹 高岡法科大学 学長
佐 竹 紳一郎 さたけ産婦人科 院長
三 條 孝 順 税理士法人 北陸中央会計三條孝順税理士事務所 税理士
高 野 二 朗 タカノ建設㈱ 代表取締役社長
寺 下 利 宏 ㈱ソシオ 代表取締役社長
本 田 徹 ほんだクリニック 院長
吉 本 裕 子 吉本レディースクリニック 院長

賛助会員 (敬称は略)

法人・団体

㈱ 四 十 物 昆 布	金 岡 忠 商 事 ㈱	寿 電 設 ㈱	大 建 工 業 ㈱
㈱ アイビックス	金 原 開 発 ㈱	㈱ 五 万 石	太平ビルサービス㈱富山支店
日本クレアス税理士法人 富山本部	㈱ 上 市 清 掃 公 社	金 剛 薬 品 ㈱	㈱たいよう共済富山支店
㈱ 朝 日 運 輸	河 上 金 物 ㈱	医療法人社団佐伯メディカルグループ佐伯病院	高 岡 警 備 保 障 ㈱
㈱あづまコンクリート工業	川 原 工 業 ㈱	サ カ 中 産 業 ㈱	㈱ 高 岡 市 衛 生 公 社
㈱ ア ル ト	(学)北日本自動車学校	坂 田 工 業 ㈱	㈱ 高 田 組
㈱ 飯 田 造 園	㈱ 北 日 本 新 聞 社	サ ク ラ パ ッ ク ス ㈱	鷹 栖 建 工 ㈱
池 田 電 気 工 事 ㈱	北 日 本 物 産 ㈱	㈱ 佐 々 木 博 善 社	タ カ ノ 建 設 ㈱
㈱ 池 田 模 範 堂	北 日 本 放 送 ㈱	笹 嶋 工 業 ㈱	タ カ ノ ホ ー ム ㈱
イースタン自動車㈱	北 日 本 道 路 ㈱	㈱ サ プ ラ	多 田 自 動 車 工 業 ㈱
射 水 建 設 興 業 ㈱	キ タ ム ラ 機 械 ㈱	三 越 通 信 工 業 ㈱	立 山 製 紙 ㈱
射 水 工 業 ㈱	協 和 紙 工 業 ㈱	三 協 インシュアランスサービス㈱	田 中 精 密 工 業 ㈱
射 水 市 生 活 安 全 課	共 和 土 木 ㈱	三 協 立 山 ㈱	㈱ チ ュ ー エ ツ
㈱ インテック	共 和 紙 業 ㈱	㈱ジェック経営コンサルタント	中 越 興 業 ㈱
㈱ 魚 津 清 掃 公 社	㈱ 金 太 郎 温 泉	上 智	チ ュ ー モ ク ㈱
㈱ エ イ チ	㈱ クリーンアクト砺波	㈱商工組合中央金庫富山支店	㈱ チューリップテレビ
㈱ エ フ テ ッ ク	ク リ ー ン 産 業 ㈱	新 高 清 掃 ㈱	津 根 精 機 ㈱
S T 物 流 サ ー ビ ス ㈱	呉 羽 自 動 車 学 校	㈱ シ ン ソ ー	寺 崎 工 業 ㈱
S T メ タ ル ズ ㈱	㈱ グ ラ フ	㈱ 神 通 技 研	㈱ ドアメンテナン
オ ー ア イ 工 業 ㈱	高 新 工 業 ㈱	㈱ す が の 印 刷	と う ざ わ 印 刷 工 芸 ㈱
大 浦 電 業 ㈱	(学)高 新 自 動 車 学 校	鈴 木 工 業 ㈱	藤 堂 工 業 ㈱
大 谷 製 鉄 ㈱	㈱ 公 生 社	㈱ 関 口 組	東 邦 工 業 ㈱
㈱ 岡 部	交 通 企 画 ㈱	セ コ ム 北 陸 ㈱	道 路 技 術 サ ー ビ ス ㈱
小 川 建 設 工 業 ㈱	㈱ コ ー ジ ン	第 一 交 易 ㈱	ト ナ ミ 運 輸 ㈱
オ ー ク ス ㈱	㈱ 小 杉 カ ン ト リ ー ク ラ ブ	第 一 電 工 舎	砺 波 工 業 ㈱
学校法人小矢部自動車学校	医 療 法 人 財 団 五 省 会	第 一 薬 品 工 業 ㈱	富 美 道 路 ㈱

ホンデリング

～本でひろがる支援の輪～

ホンデリング

あなたの本のご寄付で、犯罪被害に遭われた方々への支援の輪が広がります。
あなたが不要になった本・CD・DVD・ゲームで
事件や事故に遭われた方々を支援できます。

ホンデリングとは?
あなたの不要になったCD・DVD・ゲームソフトが、
犯罪被害に遭われた方々への支援活動に活用されます。

ホンデリングの流れ

STEP 1 本・CD・DVD・ゲームソフトを寄附する
STEP 2 寄附品が到着し、YB（とやま被害者支援センター）で検閲・分類
STEP 3 寄附品が活用され、犯罪被害に遭われた方々への支援活動に活用されます

このような本などが支援につながります

本の場合
ISBNコードが
付いているものを
対象です。

CD・DVD・ゲームの場合
商品パッケージに
「YB」のマークが
付いているものを
対象です。

参加方法 まずはお電話ください ☎(076)413-7820

公益社団法人とやま被害者支援センター 〒530-0808 富山県富山市牛島町5番7号
http://www.toyama-shien.com

ホンデリング ～本でひろがる支援の輪～

ホンデリングとは、皆さんから本を寄贈していただき、その売却代金ご寄付として、犯罪被害に遭われた方々への支援活動に役立てるプロジェクトです。

「本(ホン)で支援の輪(リング)が広がってほしい」という願いを込めてなづけられたものです。

引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。

令和元年度は、各方面から1,043冊をご寄贈いただきました。

皆さまの多大なご協力有難うございました。

被害者等支援(寄付型)自動販売機の新設募集

犯罪被害者等支援(寄付型) 自動販売機

の設置にご協力をお願いします。

とやま支援センターでは、新規に設置又は既存の自動販売機を被害者等支援(寄付型)自動販売機に切り替えていただける個人・団体・企業・各種学校様を広く募集しております。

この自動販売機の売上金の一部は
犯罪被害にあわれた方・ご家族・ご遺族の
支援のために
役立てられます。

【とやま被害者支援センター】

被害者等支援
(寄付型)自動販売機
を設置していただいた
際には、左のパネルを
自動販売機正面に装着
させてもらって
おります。

被害者等支援 寄付型自動販売機

の設置にご協力をお願いします。

被害者等支援寄付型自動販売機で商品を
購入していただくことによって、その売上金
(収益)の一部が公益社団法人とやま被害
者支援センターに寄付され、犯罪被害者
等の支援活動に役立てることができます。

このパネルが
とやま被害者支援センターの
「支援のために」
役立てられます。

目印です。



皆様からの
寄付金

被害者等支援寄付型自動販売機を通じて寄せられた寄付金は、
☞ 電話・郵政相談・法律相談 ☞ センサーリング ☞ 検察庁・裁判所・検察等への付添い など
犯罪被害者等(ご本人やご家族)を支える様々な支援に役立てます。

犯罪被害や交通事故被害は、決して他人事ではありません。

被害者支援活動に皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

とやま被害者支援センターでは、新規に設置、又は既存の自動販売機を被害者等支援寄付
型自動販売機に切り替えていただける個人・団体・企業・各種学校様を広く募集しております。

富山県富山市牛島町5番7号 公益社団法人とやま被害者支援センター ☎076-413-7820 FAX 076-471-7825
E-mail: jimukyoku@toyama-shien.com ホームページ: http://www.toyama-shien.com

相談電話/076-413-7830

編集後記

皆様、梅雨の晴れ間の青空は、すっかり夏色になりましたが、体調はいかがでしょうか？

さて、当センターでは、「とやま被害者支援センターだより」の表紙を飾る県内の風景写真等、センターだよりを発行する(10月、2月、6月)季節のものを募集しております!!是非、ご応募下さい。

暑さも厳しい毎日ですが、気持ちだけはさわやかに過ごしましょう。

公益社団法人

とやま被害者支援センターだより 第33号

令和2年6月30日発行

発行/富山県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人とやま被害者支援センター

責任者/事務局長 奥井 博義

事務局/〒930-0858 富山市牛島町5番7号

TEL: 076-413-7820 FAX: 076-471-7825

E-mail/jimukyoku@toyama-shien.com

ホームページ/http://www.toyama-shien.com

相談電話/076-413-7830

